

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0))

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | (仮称)東広商事 再資源化工場 1期 | 階数 | 地上1F |
| 建設地 | 広島市安佐北区安佐町大字飯室字 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 都市計画区域及び準都市計画区域 | 平均居住人員 | 10 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 6,570 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2026年11月 予定 | 評価の実施日 | 2025年10月28日 |
| 敷地面積 | 22,847 m ² | 作成者 | 岩田和明 |
| 建築面積 | 4,898 m ² | 確認日 | 2025年10月29日 |
| 延床面積 | 5,128 m ² | 確認者 | 岩田和明 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 79%

③上記+②以外の 79%

④上記+ 79%

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.7**

Q1 室内環境 **Q1のスコア = 0.0**

Q2 サービス性能 **Q2のスコア = 3.3**

Q3 室外環境(敷地内) **Q3のスコア = 2.2**

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.6**

LR1 エネルギー **LR1のスコア = 4.0**

LR2 資源・マテリアル **LR2のスコア = 3.1**

LR3 敷地外環境 **LR3のスコア = 3.5**

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

| 「地球温暖化対策」の推進 | 「ヒートアイランド対策」の推進 | 「長寿命化対策」の推進 |
|---|-----------------------------|---|
| スコア = 3.7 | スコア = 1.9 | スコア = 3.1 |
| 設計の計画上位段に配慮した事項 // BEIm : 0.63 高効率照明を採用 // 自動水栓機能付き洗面器を採用し、便器についても節水型を採用 雨水利用ができるよう貯留槽を計画 / ライフサイクルCO ₂ 排出率79% | 設計の計画上位段に配慮した事項 / | 設計の計画上位段に配慮した事項 耐久性の高い配管材料を採用 / |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される